

日本語能力試験N1対策

担当教員 蔣

修正日：2020.7.1

履修単位数：2

6月8日以降 AM:9:30~/PM:13:30~

授業スケジュール/計画

			AM	PM
1	5月14日	木		N1対策 (ZOOM)
2	5月16日	土	N1対策 (ZOOM)	
3	5月18日	月	N1対策 (ZOOM)	
4	5月21日	木		N1対策 (ZOOM)
5	5月25日	月	N1対策 (ZOOM)	
6	5月27日	水	N1対策 (ZOOM)	
7	5月28日	木		N1対策 (ZOOM)
8	5月30日	土	N1対策 (ZOOM)	
9	6月4日	木		N1対策 (ZOOM)
10	6月5日	金		N1対策 (ZOOM)
11	6月6日	土	N1対策 (ZOOM)	
12	6月15日	月	N1対策 (対面+ZOOM)	
13	6月20日	土	N1対策 (対面+ZOOM)	
14	6月22日	月	N1対策 (対面+ZOOM)	
15	6月27日	土	N1対策 (対面+ZOOM)	
16	6月29日	月	N1対策 (対面+ZOOM) 701	
17	7月6日	月	N1対策 (対面+ZOOM) 701	
18	7月13日	月	N1対策 (対面+ZOOM) 701	
19	7月25日	土	N1対策 (対面+ZOOM) (9時~302)	
20	8月1日	土	N1対策 (対面+ZOOM) (9時~402)	
21	8月10日	月	N1対策 (対面+ZOOM3) 701 (8月8日補講のため)	

学習目標

日本語能力試験を合格すること

予習・準備物

筆記用具

注意事項

取り組み姿勢による採点

評価方法

自主性を伴った授業出席で評価します。

実践イラストレーション

担当教員 信濃八太郎

受講アトリエ 【702】 修得単位：1単位

2020/7/22(水)-2020/9/23(水)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

イラストレーターとしての表現の幅を広げるためには体験、実験を軸とした技法を「創造」する必要がある。それを仕事の現場を想定した課題の中から学ぶ。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月22日	水		色彩論	○	オリエンテーション	
2	7月28日	火		制作		メディアブランディング基礎	
3	7月29日	水		色彩論	○	制作指導	
4	8月4日	火		制作		メディアブランディング基礎	
5	8月5日	水		色彩論	○	制作指導	
6	8月11日	火		制作		メディアブランディング基礎	
7	8月12日	水		色彩論	○	制作指導	
8	9月1日	火		制作		メディアブランディング基礎	
9	9月2日	水		色彩論	○	制作指導	
10	9月8日	火		制作		メディアブランディング基礎	
11	9月9日	水		色彩論	○	制作指導	
12	9月15日	火		制作		メディアブランディング基礎	
13	9月16日	水		色彩論	○	制作指導	
14	9月23日	水		色彩論	○	講評	

学習目標

予習・準備物

基本的には筆記用具（メモ、ノート）。使い慣れた画材。

注意事項

評価方法

授業態度、課題への取り組みかた、及び提出課題による採点

ベーシックイラストレーションA

担当教員 福井真一

受講アトリエ【 】 修得単位：1単位

2020/6/8(月)-2020/7/20(月)

9：30-12：40 13：30 -16：30

授業内容

形、色、構図など基本的な事柄をイラストレーションという観点からアプローチします。またイラストレーションに必要な時宜的課題を制作によって行い、それをプレゼンテーションします。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月8日	月	○	オリエンテーション		制作	zoom授業
2	6月15日	月	○			制作	zoom授業
3	6月22日	月	○			制作	zoom授業
4	6月29日	月	○			制作	zoom授業
5	7月6日	月	○			制作	zoom授業
6	7月13日	月	○			制作	zoom授業
7	7月20日	月	○	講評		ベーシックイラストB	

学習目標

イラストレーションについての考察。イラストレーションに必要な幾つかの基本的な練習を行います。

予習・準備物

アイデアスケッチに必要な下描き用紙（PMパッドB4サイズ）、水彩紙（ファブリアーノ、クラシコ5、細目、中目、八つ切り）、鉛筆（HB、B）、アクリル絵具、筆、その他自分に適した画材

注意事項

評価方法

提出課題による採点

メディア・ブランディング基礎

担当教員 佐藤芽生

受講アトリエ [] 修得単位：2単位

2020/6/9(火)-2020/9/29 (火)

13：30-16：30

授業内容

メディアの性質を学び、思考を制作物に落とし込むワークを行います。
また、他者との対話を通じて集客課題に取り組みます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1					○	リモート授業	メール授業
2	6月9日	火		専攻別授業	○	オリエンテーション①(想定課題)	
3	6月16日	火		専攻別授業	○	企画/プレゼン演習	
4	6月23日	火		専攻別授業	○	ラフ制作	
5	6月30日	火		専攻別授業	○	制作	
6	7月7日	火		専攻別授業	○	制作/プレゼン準備	
7	7月14日	火		専攻別授業	○	講評①	
8	7月21日	火		専攻別授業	○	オリエンテーション②(グループ制作)	
9	7月28日	火		専攻別授業	○	企画	
10	8月4日	火		専攻別授業	○	企画	
11	8月11日	火		専攻別授業	○	ラフ制作	
12	9月1日	火		専攻別授業	○	制作	
13	9月8日	火		専攻別授業	○	制作/プレゼン準備	
14	9月15日	火		専攻別授業	○	制作/プレゼン準備	
15	9月29日	火		専攻別授業	○	講評②(ふりかえり)	

学習目標

メディアとはなにかを『知り』、『考え』、『アウトプットする』の工程を繰り返し経験し、クリエイティブに向かう基本姿勢を身に付けることを目指します。

予習・準備物

注意事項

授業のスケジュールは進行具合で調整します。

評価方法

課題制作80% プレゼン20%

デジタルイラストレーション

担当教員 花島百合

受講アトリエ【 】 修得単位：1単位

2020/6/9(火)-2020/7/15(水)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

イラストレーター、フォトショップを使ったイラストレーションの制作。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1					○	リモート授業	自宅学習課題
2	6月9日	火		制作		メディアブランディング基礎	
3	6月10日	水		色彩論	○	課題の提出	
4	6月16日	火		制作		メディアブランディング基礎	
5	6月17日	水		色彩論	○	制作	
6	6月23日	火		制作		メディアブランディング基礎	
7	6月24日	水		色彩論	○	制作	
8	6月30日	火		制作		メディアブランディング基礎	
9	7月1日	水		色彩論	○	制作	
10	7月7日	火		制作		メディアブランディング基礎	
11	7月8日	水		色彩論	○	制作	
12	7月14日	火		制作		メディアブランディング基礎	
13	7月15日	水		色彩論	○	講評	

学習目標

パソコンを使ってイラストを制作してもらいます。ソフトの長所や技術など、コンピューターを通しての作品作りを学びます。

予習・準備物

スケッチブック、クロッキー帳、筆記用具など、データ保存用のUSBメモリー。また、デジタルツールを持っていて、制作に使用したい人は持参してください。

注意事項

評価方法

提出課題による採点

色彩論Ⅱ

担当教員 初谷希代香

受講アトリエ 【501】 修得単位：1単位

2020/6/10(水)-2020/9/23(水)

11:10-12:40

授業内容

色の効果を活用した作品の制作（コンクール応募作品含む）

A F T色彩検定2級・UC（色のユニバーサルデザイン）級対応。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1			○	YouTube ご挨拶・カラーイメージと配色1（課題①）		実技カリキュラム	
2			○	YouTube カラーイメージと配色2（課題②）		実技カリキュラム	
3	6月10日	水	○	課題①、②制作		実技カリキュラム	
4	6月17日	水	○	課題①、②制作		実技カリキュラム	
5	6月24日	水	○	課題①、②制作		実技カリキュラム	
6	7月1日	水	○	配色技法について（課題③）		実技カリキュラム	
7	7月8日	水	○	課題③制作		実技カリキュラム	
8	7月15日	水	○	色の表示：色名・マンセル表色系（課題④）		実技カリキュラム	
9	7月22日	水	○	課題④制作		実技カリキュラム	
10	7月29日	水	○	課題④制作		実技カリキュラム	
11	8月5日	水	○	UC（色のユニバーサルデザインについて）（課題⑤）		実技カリキュラム	
12	8月12日	水	○	課題制作⑤		実技カリキュラム	
13	9月2日	水	○	コンクール作品説明と制作		実技カリキュラム	
14	9月9日	水	○	コンクール作品制作、色彩検定質問対応（希望者）		実技カリキュラム	
15	9月16日	水	○	コンクール作品制作、色彩検定質問対応（希望者）		実技カリキュラム	
16	9月23日	水	○	コンクール作品制作、色彩検定質問対応（希望者）		実技カリキュラム	

学習目標

色彩論Ⅰの内容から、さらに色彩の知識を深めていきます。配色の応用方法と活用のしかた、UC（色のユニバーサルデザイン）など、色の捉えられ方や、調和論を活用した表現の取り組みを行います。

予習・準備物

色彩論Ⅰの内容の復習。課題作製に必要なもの。

注意事項

課題内容と提出日を確認してください。日程は前後したり変更する場合があります。

評価方法

課題内容に沿った課題製作ができているか。期限内に提出すること。課題を丁寧に作成しているかを重視。

エディトリアルイラストレーション基礎

担当教員 　いとう 瞳

受講アトリエ [] 修得単位：1単位

2020/6/11(木)-2020/7/16(木)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

講評と課題を元に本の挿絵や挿画への表現方法を学習します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1				制作	○	リモート授業	リアルタイム授業(zoom)
2	6月11日	木		制作	○	課題制作・説明(メール課題提出)	リアルタイム授業(zoom)
3	6月18日	木		制作	○	制作(進行チェック)	リアルタイム授業(zoom)
4	6月25日	木		制作	○	講評/講評(メール提出)	リアルタイム授業(zoom)
5	7月2日	木		制作	○	課題説明/制作	リアルタイム授業(zoom)
6	7月9日	木		制作	○	制作(ラフ・進行チェック)	リアルタイム授業(zoom)
7	7月16日	木	○	制作(ラフ・進行チェック)	○	講評(メール提出)	リアルタイム授業or対面授業

学習目標

自らの作品の中のオリジナリティを見つけ、その部分をどう課題に生かすかその方法を探る。またイラストレーターという仕事の上で自らの作品を客観的に見ることを意識する。

予習・準備物

オリジナル作品の制作。街の中で目にとまるビジュアルに興味を持つ。

注意事項

期間内に作品制作をし、途中で掛けないこと。気になること、疑問点などは質問し、遅刻、欠席の無いように。

評価方法

課題作品と制作態度の総合的な評価

イラストレーション個性と表現

担当教員 飯田 淳

受講アトリエ [] 修得単位：2単位

2020/6/12(金)-2020/9/25(金)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

自分の個性に気づき、それを表現力に繋げ、オリジナリティーある作品を制作する。色々な材料や道具と出会い技法も発見する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1			○	リモート授業			自宅課題
2	6月12日	金	○	制作		描写イラストA	
3	6月19日	金	○	自宅課題講評		描写イラストA	
4	6月26日	金	○	制作		描写イラストA	
5	7月3日	金	○	制作		描写イラストA	
6	7月10日	金	○	制作		描写イラストA	
7	7月17日	金	○	制作		描写イラストA	
8	7月21日	火		制作		メディアブランディング実習	
9	7月24日	金	○	制作		描写イラストB	
10	7月31日	金	○	制作		描写イラストB	
11	8月7日	金	○	制作		描写イラストB	
12	8月14日	金	○	制作		描写イラストB	
13	9月4日	金	○	制作		描写イラストB	
14	9月11日	金	○	制作		描写イラストB	
15	9月18日	金	○	制作/後期ガイダンス		描写イラストB	
16	9月25日	金	○	講評		描写イラストB	

学習目標

週1回の実技指導を通じて、各自の魅力に気付いていくために課題を制作する。アイデアと完成度のバランスも考える。

予習・準備物

作品制作に必要な資料や画材は各自考えて準備すること。

注意事項

出来る限り、授業時間内に制作し完成させること。

評価方法

提出課題と授業態度で評価する。

描写イラストレーションA

担当教員 関根秀星

受講アトリエ [] 修得単位：1単位

2020/6/12(金)-2020/7/17(金)

13：30-16：30

授業内容

鉛筆を用いてモチーフを描く。最終課題では画面構成や見せ方も意識し、作品としての高い完成度をを目指す。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1					○	リモート授業	自宅課題
2					○	リモート授業	自宅課題
3	6月12日	金		専攻カリキュラム	○	講評（自宅課題①②）	
4	6月19日	金		専攻カリキュラム	○	制作	
5	6月26日	金		専攻カリキュラム	○	制作・講評	
6	7月3日	金		専攻カリキュラム	○	制作	
7	7月10日	金		専攻カリキュラム	○	制作	
8	7月17日	金		専攻カリキュラム	○	制作・講評	

学習目標

モノの本質的、外見的な観察力を養い、正しいプロポーションで描く。インプットからアウトプットへ、表現における一連の作業の大切さ、方法を学ぶ。講評により、自作品を客観的に見る力をつける。

予習・準備物

・デッサン用具一式 ・これまでの課題制作物、自主制作作品

注意事項

評価方法

制作態度、提出課題による採点

映像ワークショップ

担当教員 三田村光土里

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2020/6/13(土)-2020/8/15(土)

13：30-16：30

授業内容

フォト・ストーリーをつくろう

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月13日	土		日本語能力試験/フランス語	○	オリエンテーション	
2	6月20日	土		日本語能力試験/フランス語	○	制作チェック	
3	6月27日	土		日本語能力試験/フランス語		制作	
4	7月4日	土		日本語能力試験/フランス語	○	制作チェック	
5	7月11日	土		フランス語	○	制作チェック	
6	7月18日	土		合同講評会ガイダンス/フランス語		制作	
7	7月25日	土		フランス語	○	制作チェック	
8	8月1日	土		フランス語	○	制作チェック	
9	8月8日	土		フランス語		制作	
10	8月15日	土		フランス語	○	講評	

学習目標

現代社会のクリエイティブ環境の中には、ますますアートの感性や発想を求められる機会が増えてきています。それらは目指す共通の理念がアートとデザイン共に人に「感動」を与える事を目標としているからに他なりません。そういった時代の流れを受けて様々なアートの分野より活躍している講師からリアルタイムな現場の情報と方法論を学び、クリエイティブな発想の「入口」、「きっかけ」になる講座をめざします。

予習・準備物

授業内で指示。デジタルカメラ（スマホ搭載機能でも可）

注意事項

グループ学習なので、出席とメンバーとのコミュニケーションに心がける。

評価方法

提出物・授業態度で総合的に判断

ベーシックイラストレーションB

担当教員 都築 潤

受講アトリエ【 】 修得単位：1単位

2020/7/20(月)-2020/9/14(月)

9：30-12：40 13：30 -16：30

授業内容

イラストレーティング、既存のメディアへのイラストの実装

1：メディアやテーマの要求に応えるためのイラスト制作

2：イラストレーション、ビジュアルデザインについての考察

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月20日	月		ベーシックイラストA	○	オリエンテーション	
2	7月27日	月		制作	○		
3	8月3日	月		制作	○		
4	8月10日	月		制作	○		
5	9月7日	月		制作	○	講評	
6	9月14日	月		制作		自宅課題	

学習目標

イラストレーションについての考察。イラスト作成に必要な基本的な予備演習を行います。

予習・準備物

メモ・筆記用具、使い慣れた画材

注意事項

※スケジュールに多少の変更が出るかも知れません

評価方法

成果物による採点、授業態度

イラストレーション表現基礎

担当教員 山崎杉夫

受講アトリエ [702] 修得単位：1単位

2020/7/23(木)-2020/9/24(木)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

身近なテーマから自分なりの視点と方法でイラストレーションを創ることを経験し、絵とイラストレーションの違いを認識すると共に、自主的に制作する習慣を身につけることを目標にします。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月23日	木		制作	○	オリエンテーション	
2	7月30日	木		制作	○	制作	
3	8月6日	木		制作	○	制作	
4	8月13日	木		制作	○	制作/中間発表	
5	9月3日	木		製本実習	○	制作	
6	9月10日	木		製本実習	○	制作	
7	9月17日	木		製本実習	○	制作	
8	9月24日	木		製本実習	○	講評	

学習目標

「アートとイラストレーションの違いとはなんだろう？」そんな基本的なところから始めて、実技を通してイラストレーションへの理解と興味を深めていきます。ピカソと言う誰でも知っている人物と侶品をテーマにしてイラストレーションに仕上げていきます。

予習・準備物

画家パブロ・ピカソの絵や人物像、その生涯について調べ、興味のある部分を見つけてください。

注意事項

誰でも知ってる画家というテーマに対して、自分なりの着眼点で制作に結びつけることを期待します。画集や伝記を読んだり、街を歩いたりして自分が興味を持って人に伝えたいものを見つけてください。

評価方法

テーマの捉え方、伝えるための工夫、制作に対する姿勢も考慮します。

描写イラストレーションB

担当教員 須田浩介

受講アトリエ [] 修得単位：1単位

2020/7/24(金)-2020/9/25(金)

13：30-16：30

授業内容

水張りした紙、アクリルガッシュ、筆を使用し用意したモチーフをカラーで描く、絵の具を使う時のルールを授業時に指示します。イラストレーションにおけるリアリティーと想像で描く事とモチーフを見て描く事の違いを考え学ぶ。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月24日	金		イラスト個性と表現	○	オリエンテーション	リモートの場合zoom
2	7月31日	金		イラスト個性と表現	○	モチーフを見て描く	リモートの場合メール
3	8月7日	金		イラスト個性と表現	○	制作	リモートの場合メール
4	8月14日	金		イラスト個性と表現	○	中間講評	リモートの場合zoom か、メールとオンデマ ンドの併用
5	9月4日	金		イラスト個性と表現	○	コラージュしたモチーフを描く	リモートの場合メール
6	9月11日	金		イラスト個性と表現	○	制作	リモートの場合メール
7	9月18日	金		イラスト個性と表現/後期ガイダンス	○	制作	リモートの場合メール
8	9月25日	金		イラスト個性と表現	○	講評	リモートの場合zoom か、メールとオンデマ ンドの併用

学習目標

対象物をよく見る事でその物の持つ色や質感などを捉え、アクリル絵の具を混色する事や、色を重ねる事で生の絵の具やデジタルでは生み出せない色を自らの手で作り対象の持つ色の再現度を高める事を目指します。

予習・準備物

B4木パネル、シリウス八つ切り、筆洗、パレット、筆各自使いやすいもの、アクリルガッシュ12色以上。準備物については改めて初日に説明します。※リモート授業になった場合の支持体は水張りではなくB4サイズイラストボード(コットマン細目などの水彩紙)に変更

注意事項

遅刻欠席のない様にし期日までに作品を仕上げる。

評価方法

提出課題による採点